



『^{そび}聳え輝く富士山』／撮影者：中村 隆次 様／撮影場所：ふなばし三番瀬海浜公園

市立小・中・特別支援学校の ICT 化を促進 電子黒板、1人1台の学習用端末を整備へ

年頭のあいさつ

第62代議長 ^{ひいろ たけと} 白色 健人



新年を迎え、一日も早い新型コロナウイルス感染症の収束を願うとともに、今も現場で対応されている医療機関をはじめとする関係各位のご尽力に深く感謝申し上げます。

昨年は、感染症の拡大により、社会の状況が大きく変化するなか、市議会においても、議場等における感染防止対策を徹底するとともに、状況に応じた柔軟な対応を行うことで、その役割を果たせるよう努めてまいりました。

市民生活に大きな制約がある今だからこそ、市民の声を市政に反映し、その執行をチェックする市議会の役割がますます重要であると考えています。

本年も市議会の活動に、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のお声を議会、また各議員にお寄せいただければ幸いです。

本年が、社会全体でこの困難な状況を乗り越え、皆様に笑顔が戻る1年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

令和2年第4回定例会は、令和2年11月16日から12月21日までの36日間の会期で開けられました。

今定例会では、市長から38議案、議員から3議案が提出されました。保育施設における採用活動経費の補助などの補正予算案や、市立小学校などに電子黒板等を設置する契約議案を含む38議案を可決しました。

— 今定例会の主な流れ —

11/16	開会 議案提案説明、発議案提案説明	P.2
11/24、25	議案質疑、発議案質疑	3
11/26～12/2	一般質問	10～14
12/4～16	委員会の審査 各委員会の審査報告	4
12/21	採決（議案等の議決） 閉会	5
その他	会派の抱負、会派の構成 閉会中の委員会報告、お知らせ	6～9 15、16

議案の概要

提出された議案のうち、主な議案をご紹介します。
全ての議案名と議決結果は、5ページへ。
各議案の概要は市議会ウェブサイトをご覧ください。

市長提出



議員提出



一般会計予算、約10億6千万円を増額

【第1号】 令和2年度一般会計補正予算

補正額	
10億6206万3千円	
(内訳)	
・総務費	243万4千円
・民生費	5億4454万5千円
・衛生費	2億3045万3千円
・労働費	996万3千円
・商工費	1億9948万2千円
・土木費	4419万4千円
・消防費	△432万円
・教育費	3531万2千円



エアコン設置が予定されている児童ホーム体育室

【主な事業内容（新型コロナウイルス感染症対策）】

保育施設の採用活動経費を補助（補正額 7146万8千円）

新型コロナウイルス感染症の影響により採用活動が大きく制約されています。このような状況でも保育士確保を着実に進めるため、保育所等が人材紹介事業を活用する際に必要となる紹介手数料に対して補助を行います。

児童ホーム体育室にエアコンを設置（補正額 1億1760万8千円）

新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、児童ホーム体育室にエアコンを設置します。

感染症対策BCPの策定経費を助成（補正額 40万円）

感染症が発生した際に企業が損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を迅速に図るため、市内事業者が感染症BCPの策定に要した費用を助成します。

ひとり親家庭等の医療費助成制度を変更

【第7号】 母子家庭、父子家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

千葉県の一ひとり親家庭等医療費等助成事業に係る補助制度の改正にない、所得の制限、助成の期間等について、所要の改正等を行います。

施行期日 令和3年8月1日

市営住宅・少年自然の家 指定管理者が決定

【第18号】 市営住宅の指定管理者の指定について

【第20号】 市立一宮少年自然の家の指定管理者の指定について

市営住宅と一宮少年自然の家の指定管理者が、左記のとおり決定しました。

指定管理者 ・市営住宅（株）東急コミュニティー

・一宮少年自然の家（株）オーエンス

指定管理期間 とともに令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

小学校、特別支援学校に電子黒板を整備

【第28号・第31号】 令和2年度設置電子黒板物品供給契約の締結について（小学校西部地区、南部地区、北部地区、東部地区、特別支援学校）

市立小学校3～6年生の全普通学級と特別支援学級、特別支援学校に電子黒板が整備されます。

学習用端末が整備された中で、児童生徒の考えを学級全体に共有したり、書き込んだりできるようになります。

議案質疑

今定例会に提出された議案について、質疑したものです。

市民民主連合



神田 廣栄

第7号

質問 助成対象外の方の負担増の額は。

答 子育て支援部長 試算で、一人当たり年間の平均額は、親は約2万9千円、高校生は約1万円増となる。

質問 施行を1年間延長する考えは。

答 子育て支援部長 制度維持のため見直しは必要。自立の支援等で充実したい。

第28号〜第31号

質問 談合が行われたとも思える。入札結果が不自然では。

答 企画財政部長 応札者が積算し、入札した結果。理由を示すことは難しい。

日本共産党



神子
そよ子



坂井
洋介

第5号

質問 市は西・三山老人デイサービスセンター廃止を決めたが、民間事業者の手上げがなかったなら市がサービス提供を続けるという判断が必要だったのでは。

答 健康・高齢部長 民間で十分サービス提供ができるという判断で廃止とした。

第32号

真政会



齊藤 和夫

第26号・第27号

質問 学習用端末の導入により通信費等の維持管理費はどのくらいかかるのか。

答 学校教育部長 年額で約950万円の回線使用料が必要となる。

第28号〜第31号

質問 入札は市内4地区に分けて行われ、どの地区も同じ4事業者が、同じ機器を納入するのに地区ごとに異なる単価で入札している。不自然だと思わないか。

答 企画財政部長 応札者それぞれが積算し入札した結果なので、理由を明確に示すことは難しい。

みらい@船橋



池沢
みちよ



朝倉
幹晴

第7号

質問 医療費助成制度の対象外となってしまうひとり親家庭に対し、支援策は。

答 子育て支援部長 就業支援や自立に向けた支援を、更に充実させていきたい。

第26号〜第31号

質問 学校で過度にICT（学習用端末等）に依存せず漢字・計算ドリルやワー

クの「書く」学習を重視し続けるべき。

答 学校教育部長 ICT機器はツール。書くことで身に着く力は多々ある。

無所属



はまの 太郎

第7号

質問 ひとり親家庭への医療費助成は、コロナ禍で縮減するべきではないのでは。

答 市長 今回の改正は所得制限の見直しを行う一方、非課税の方や調剤料の負担がなくなるメリットもあると考える。

無所属



小川 友樹

第10号〜第12号・第14号〜第21号

質問 指定管理者が個人情報漏洩等をした場合の損害賠償について、市は指定管理者と協定を締結するのか。

答 企画財政部長 引き続き、賠償義務を記載した基本協定書を締結していく。

無所属



今仲 きよ子

第26号〜第31号

質問 学習用機器購入について、アフターフォローが重要。業者との契約は。

答 学校教育部長 アイパッドは4年、クロームブックは5年の保守をメーカーが用意。電子黒板はメーカー保証1年。

自由市政会



米原 まさと

第5号

質問 西老人デイサービスセンター廃止後、他事業者へのサービス移行に際し、利用料金が増額となることはあるか。

答 健康・高齢部長 サービス内容が同じであれば、基本的に変わらない。

第22号

質問 拡幅された道路の一部が本市域に及んでおり、協議により市川市が本市域の道路施設を管理すること。その維持管理費用はどちらが負担するのか。

答 道路部長 協議により本市域も含め市川市道と認定されれば市川市が負担。

公明党



鈴木 いくお

第7号

質問 改正案は令和3年8月診療分から適用だが、非課税世帯は令和2年11月診療分から適用。なぜ先行するのか。

答 子育て支援部長 非課税世帯は経済的に厳しい状況に置かれていると考えられることから、負担を考慮し県の制度改正時期にあわせ自己負担金を無料にする。

質問 現行では例えば扶養1名の所得250万円のひとり親家庭等は助成を受けられたが、改正案は所得制限限度額230万円となり助成を受けられないのか。

答 子育て支援部長 その通りである。

各委員会の報告

予算決算委員会

議案第1号

令和2年度一般会計補正予算



賛成

◆新型コロナウイルス感染症対策として、財源調整基金を取り崩し、中小企業融資利用者への利子補給や、保健所の体制強化に伴う時間外手当などの人件費補正は当然のことであり、心ある予算を組んだことを評価する。

◆ひとり親世帯の不利益に関わる議案と連動する部分は執行を差し控えるよう求めるが、新型コロナウイルス感染症に対して、指定管理施設の自粛期間の損失を補填することや、保健所職員の増員、時間外手当や防疫作業に関わる予算等、市民に必要なものが主体であり、賛成。

反対

◆外国人総合相談窓口の業務委託や民間企業が公共施設を管理運営するための予算が多数含まれている。業務委託や指定管理の導入は数々の問題点が指摘されており、地方自治法上の「公の施設は住民福祉を増進する」という目的を損なうことは明らかであるため、反対。

◆指定管理料に関する債務負担行為については、長期的なサービスの見直しを持ってない内容であり、現状の指定管理者制度体制の維持や拡大にしかない。

採決結果 賛成多数で可決

委員会付託された議案等を、専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。本ページではその一部を紹介いたします。

総務委員会

議案第24号

蓄電池物品供給契約の締結について



賛成

◆平易に活用できるように、訓練等の動画の配信などの検討を申し述べ、賛成。

◆コロナ禍において、さらなる対策を講じる必要があると感じることから、賛成。

◆避難先の情報通信機能の改善に資するものであり、賛成。

採決結果 全会一致で可決

健康福祉委員会



議案第7号

母子家庭、父子家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

賛成

◆子ども医療費制度拡大で対象外となる方を救済するなど、十分な検討を求める。

◆県の制度改正に合わせた適正化は必要。

反対

◆行革に子供を巻き込むこと自体に反対。社会的に苦しい状況下で受け入れ難い。支援対象をこれまでと同様とし、また、非課税世帯の自己負担金をなくすべき。

採決結果 賛成多数で可決

市民環境経済委員会

議案第16号

勤労市民センターの指定管理者の指定について



賛成

◆魅力がある、利用者の増加が見込まれる提案がされている。指定管理には民間のノウハウが必要である。

反対

◆市にノウハウの蓄積がなくなってしまう問題や、非正規など不安定な雇用を生み出してしまふ問題があることから、指定管理者制度そのものに反対。

採決結果 賛成多数で可決

建設委員会

議案第18号

市営住宅の指定管理者の指定について



賛成

◆個人情報等の管理について、指定管理者に公務員と同等の懲罰規定を求めて賛成。

◆見守りなどの高齢者が安心して住めるサービスが拡充されることを評価する。

◆身体障害者補助犬について、指定管理者と市が同じ認識を持つよう求めて賛成。

◆市が引き続き根幹的業務を行うなど、市営住宅の管理に関与しており、賛成。

反対

◆指定管理者制度の導入は、行革が理由になっており、間違いだと理解している。

採決結果 賛成多数で可決

文教委員会

議案第28号

令和2年度設置電子黒板（小学校西部地区）物品供給契約の締結について



賛成

◆本契約については、数字だけを見ると何か違う力が働いた感じを受けるが、明らかに入札の不正であるという証拠はない。また、導入することによる子供たちへのメリットを感じたため、賛成。

◆市内に本社を置く企業で入札を進めたことは評価する。電子黒板は今後の学習に有効なツールであることは間違いなく、早期の整備を求める。また、今回入らない1年生、2年生についても早急に検討することを要望し、賛成。

◆入札結果を見ると、4者で話し合いが行われたか、どこかで調整が行われたとは思えない数字になっている。また、同じ金額で入札されるのならまだしも、作られた数字のように思えるところに異常さを感じる。こういう不信を招く入札を繰り返さない努力をすること、また、市内業者にも議会から厳しく言われていると伝えることを強く求める。ただ、明らかな談合の証拠や、違法行為があるわけではないので、本意ではないが、賛成せざるを得ない。

採決結果 全会一致で可決



議案等の議決結果の詳細は、市議会ウェブサイトをご覧ください。左記の市議会URLを検索するから下のコードを読みとり、ご覧ください。各議員の議案等に対する賛否についてもご覧ください。
<https://www.city.funabashi.jp/assembly/001/33/004/p086706.html>

議案の議決結果

○－賛成 ×－反対

付託 委員会	議案番号	件 名	会 派							無所属			議決 結果	
			自由 市民 連合 党	公明 党	市 民 民 主 党	自由 民主 党	日本 共産 党	真 政 会	み な い の 船 橋	※ 1	※ 2	※ 3		
予算決算	議案第1号	令和2年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可 決	
	議案第2号	令和2年度船橋市介護保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決	
	議案第3号	令和2年度船橋市病院事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決	
総 務	議案第4号	船橋市火災予防条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決	
	議案第24号	蓄電池物品供給契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決	
	議案第25号	テレワーク環境用機器物品供給契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決	
	議案第33号	農業委員会委員任命の同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意	
	議案第34号	特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決	
	議案第35号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可 決	
	諮問第1号	人権擁護委員の候補者推薦について（鈴木登氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議なし	
	諮問第2号	人権擁護委員の候補者推薦について（山口美恵子氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議なし	
	発議案第1号	核兵器禁止条約への署名・批准を直ちに求める意見書	×	×	○	×	○	×	○	○	×	○	否 決	
	健康福祉	議案第5号	船橋市老人デイサービスセンター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	可 決
		議案第6号	船橋市興行場法に基づく衛生に必要な措置等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
議案第7号		船橋市母子家庭、父子家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	×	○	×	×	○	×	可 決	
議案第10号		船橋市歯科診療所の指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可 決	
議案第11号		船橋市特別養護老人ホーム朋松苑及び船橋市朋松苑デイサービスセンターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可 決	
議案第12号		船橋市北老人デイサービスセンターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	可 決	
議案第13号		船橋市南老人デイサービスセンターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可 決	
議案第14号		船橋市地域活動支援センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可 決	
市民環境経済	議案第15号	船橋市身体障害者福祉ホーム若葉の指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可 決	
	議案第16号	船橋市勤労市民センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可 決	
建 設	発議案第2号	東京電力福島第一原子力発電所における多核種除去設備（ALPS）等処理水の自然界放出を行わないよう求める意見書	×	×	○	×	○	×	○	○	×	○	否 決	
	議案第8号	船橋市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決	
	議案第9号	船橋市下水道条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決	
	議案第17号	船橋市本町駐車場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可 決	
	議案第18号	船橋市営住宅の指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可 決	
	議案第22号	公の施設の区域外設置に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決	
文 教	議案第23号	市道の路線認定及び変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決	
	議案第19号	船橋市民ギャラリー及び船橋市茶華道センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可 決	
	議案第20号	船橋市立一宮少年自然の家の指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可 決	
	議案第21号	船橋市総合体育館及び船橋市武道センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可 決	
	議案第26号	令和2年度設置学習用パソコン機器（小学校）（特別支援学校）物品供給契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可 決	
	議案第27号	令和2年度設置学習用パソコン機器（中学校）物品供給契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可 決	
	議案第28号	令和2年度設置電子黒板（小学校西部地区）物品供給契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可 決	
	議案第29号	令和2年度設置電子黒板（小学校南部地区）物品供給契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可 決	
	議案第30号	令和2年度設置電子黒板（小学校北部地区）（特別支援学校）物品供給契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可 決	
	議案第31号	令和2年度設置電子黒板（小学校東部地区）物品供給契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可 決	
付託省略	議案第32号	図書館予約棚システム機器（中央図書館・東図書館・北図書館）物品供給契約の締結について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可 決	
	議案第36号	令和2年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決	
	発議案第3号	日本学術会議への人事介入及び任命拒否の撤回を求める意見書	×	×	○	×	○	×	○	○	○	○	否 決	

※1～※3の議員名については、P6.「会派の構成」をご参照ください。

陳情の議決結果

付託委員会	受理番号	件 名	議決結果
総 務	陳情第38号	船橋市においてパートナーシップ制度を始めることを求める陳情	採 択 送 付
	陳情第39号	同性パートナーシップ制度開始に関する陳情	採 択 送 付
健康福祉	陳情第40号	保育認定課副食費を遡っての返還及び、児童福祉課との情報共有の徹底に関する陳情	不 採 択
建 設	陳情第41号	運動公園、法典公園の駐車料金徴収に反対しシニア割引・子育て世代割引制度導入の陳情	不 採 択
文 教	陳情第43号	国に対して「30人以下学級の推進を求める意見書」の提出を求める陳情	不 採 択
	陳情第44号	船橋市立船橋高等学校の行田テニスコートを有効且つ適切に活用出来るようにすることを求める陳情	不 採 択

会派の抱負

自由市政会



米原まさと 滝口 一馬 小平 奈緒 藤代 清七郎 林 利憲 大沢 ひろゆき
川井 洋基 大矢 敏子 渡辺 賢次 中村 静雄 日色 健人

新春のお喜びを申し上げます。

本年が市民の皆様にとって幸多い年となりますようお祈り申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い感染予防に対する取り組みに、ご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私たち自由市政会は、保守系議員で構成される市議会最大会派です。

議長をはじめ、若手からベテランまで様々な経験を有する 11 名が市政発展のために心をひとつに活動をしています。

私達のまち船橋を、力強く前へ進めてまいります。

市民の皆様のご協力を何卒宜しくお願い致します。

会派の構成

(令和2年12月21日現在)

自由市政会

大沢ひろゆき
米原まさと
藤代清七郎
日色 健人
川井 洋基
中村 静雄

公明党

上田 美穂
桜井 信明
松橋 浩嗣
松川 浩子
松寄 裕次

市民民主連合

宮崎なおき
三橋さぶろう
つまがり俊明
神田 廣栄

自由民主党

いとう 紀子
杉川 浩
滝口 宏
七戸 俊治

日本共産党

神子そよ子
松崎 さち
岩井 友子

真政会

石川りょう
齋藤 和夫

みらい@船橋

池沢みちよ

無所属

はまの太郎※1
今仲きい子※3
小川 友樹※2

林 利憲
小平 奈緒
滝口 一馬
渡辺 賢次
大矢 敏子
鈴木 心一
木村 和修
橋本 幸雄
石崎 いくお
高橋けんたろう
岡田とおる
浦田 秀夫
斎藤 誠
長野 春信
浅野 賢也
佐々木克敏
坂井 洋介
金沢 和子
島田たいぞう
鈴木 和美
朝倉 幹晴

会派の抱負

公明党



木村 修 鈴木 心一 上田 美穂 桜井 信明 松橋 浩嗣
橋本 和子 石崎 幸雄 鈴木 いくお 松寄 裕次 藤川 浩子

新年あけましておめでとうございます

新型コロナウイルス感染症が世界を震撼し、市民生活にも多大な影響を及ぼしています。感染と経済をどう両立するかなど課題は山積しております。公明党市議団10名は、市民生活を守り、安全・安心の市政の構築に全力で挑戦してまいります。

市民の皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



今仲 きい子

無所属

研鑽を積み尽力すること
を決意すると共に、皆様にと
って幸多き一年となること
をお祈り致します。



小川 友樹

無所属

陣代

不屈の精神で弱い人を
守ってまいります。
今年もよろしく
お願いいたします。



はまの 太郎

無所属

子ども達に、お年寄りに、
障がいのある人にも
ない人にも、
やさしい街づくりを目指し
ます。

会派の抱負



市民民主連合

三橋 さぶろう 高橋 けんたろう 岡田 とおる 宮崎 なおき
 斉藤 誠 神田 廣栄 浦田 秀夫 つまがり 俊明

みんなで広げよう！シトラスリボン！

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様、多大なる影響を受けている皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早く事態が収束するように会派一丸となり取り組んで参ります。私たちは新型コロナウイルス感染者への差別や偏見をなくす「シトラスリボン プロジェクト」に賛同しています。

真 政 会

本年も、船橋市は新型コロナウイルス感染症の影響を強く受ける市政運営が予想されます。厳しい状況ですが、市民の皆さまの生命・健康を守り、生活の安定を第一に考えてまいります。



石川 りょう 鈴木 和美 齊藤 和夫
 島田たいぞう

◎令和3年第1回定例会は、2月15日(月)から3月24日(水)まで開会の予定です。

令和3年第1回定例会で審議される請願・陳情の受理期限は、2月12日(金)午後5時です。

請願・陳情は、市議会事務局で受付しています。各定例会の受理期限までに受理されたものを、その定例会で審議します。

会派の抱負



自由民主党

浅野 賢也 いたう 紀子 長野 春信 杉川 浩
佐々木 克敏 七戸 俊治 滝口 宏

新春あけましておめでとうございます。

私達 会派 自由民主党は国政を託された政権与党として(1)新型コロナウイルス感染症の拡大防止策(2)ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現(3)防災減災・国土強靱化の推進等の安全・安心の確保を柱に、市民の生命・健康そして生活を守ることを最優先とし、国・県・市と連携した地域福祉向上へ向け取り組んで参ります。

いのち・くらし優先の 政治実現へ

「安倍政治」を継承し、国民に対し、自己責任を押し付け、国による支援は後回しにする考えを示した菅内閣。コロナ禍のもとで苦境にあえぐ国民は置き去りです。野党共闘の前進で、総選挙での政権交代を！

海老川上流域開発を進める財源捻出のため、「あらゆる事業を見直す」と言い放った船橋市政。大型開発優先の市政から「市民のくらし優先の市政へ」。今年は首長選挙の年、転換のチャンスです。皆さんと力を合わせ全力を尽くします。

日本共産党



神子 そよ子 岩井 友子 松崎 さち
金沢 和子 坂井 洋介



池沢 みちよ 朝倉 幹晴

みらい@船橋

幼稚園教諭・保育士と数学・理科講師が協力し、経済的格差なく、食・子育て・学校生活・受験・進路選択ができる市をめざします。ご意見、ご相談ください。

一般質問

市の一般事務に関して、事務の執行状況、あるいは報告や説明を求めるものです。

企画・財政

長期的な財政運営

真政会 齊藤 和夫

質問 コロナ禍と税収の落込みが長期化し、地方財源が十分に確保できないという最悪な状況を想定した財政推計を作成し、海老川上流の土地区画整理事業、その鍵となる新駅の建設等の投資を行っても本当に大丈夫か、再検討すべきでは。
答 市長 地方財政制度は非常に複雑で、長期シナリオの作成は難しい。庁内で様々な意見はあったが、市政の最高責任者として、この事業は今やなくてはならないという判断をした。

公共施設の熱中症対策

無所属 はまの 太郎

質問 公共施設への空調整備の考えは。
答 企画財政部長 エアコン未設置の学校等の体育館は国の動向等を注視し検討。

NHKとの受信契約

無所属 小川 友樹

質問 NHKが受信料を原資としたインターネット事業に進出しようとしていると想定できる。NHKから本市に対して、インターネットにおける受信契約について、何らかの連絡が来ているか。
答 企画財政部長 現時点で、NHKから市に対して、インターネットサービス

について特段の連絡等は受けていない。

公用車における広告

無所属 今仲 きい子

質問 公用車広告の事業収入は。

答 企画財政部長 55台に掲載しており、事業収入は税込み年額14万9160円。

質問 事業計画当初は1台月3000円の見込みが1台月205円という結果。

答 企画財政部長 今後、公用車広告の在り方について改めて検討していきたい。

アンケート

自由市議会 林 利憲

質問 アンケートの取組みについて、より市政に関心を持ってもらうために、調査結果を基にした方向性などを市民に対して示していく必要があると考えるが、見解を伺う。
答 市長公室長 まずは公表のあり方を、アンケートを行う部署と協議していく。

山谷澤

自由市議会 滝口 一馬

質問 山谷澤は、デリケートな問題もあるが、今後都市計画変更をして、公園等に変えてはと考えるが市の見解を伺う。
答 企画財政部長 山谷澤は貴重な市有地であり、有効活用が求められる土地と認識している。庁内関係部署と連携して有効な活用方策を検討していきたい。



南本町から撮影した山谷澤周辺の様子

デジタル化

公明党 木村 修

質問 データの収集と活用が大事。自動的に収集できるよう全庁的な取組を。
答 総務部長 データ活用の基本的な事項を定めた「官民データ活用推進基本法」の趣旨に則り、データ活用について全庁的に取り組んでいく。

行政のデジタル化

市民民主連合 高橋 けんたろう

質問 押印業務をなくす「ハンコレス」に向けた見直し、オンライン申請等、行政のデジタル化の実現に向けた方向性は。

答 総務部長 現在全庁に対して調査中。今後、押印廃止に向けた取組を進めていきたい。オンライン申請については、押印以外のオンライン化の阻害要因を検証し、さらなる拡充を進めていきたい。

一和東国家公務員宿舎跡地活用事業

日本共産党 神子 そよ子

質問 市長は市民に来年度事業開始と約束している。計画等を示す時期では。

答 企画財政部長 事業の見直しの対象であり、具体的な時期はお答えできない。

質問 公約を守り早期にスケジュールを市民に示す責任がある。市長の見解は。

答 市長 実施時期は、今後の市の歳入や全体の見直しの中で改めて判断したい。

防災

マンホールトイレの整備

公明党 桜井 信明

質問 優先順位はあると思うが、地域のバランスを取りながら計画的な整備を。

答 市長公室長 大規模災害発生時には市内全域で避難所の開設が想定されるのでバランスを考え計画的に整備したい。

浸水想定区域の高齢者施設避難確保計画

公明党 上田 美穂

質問 実効性あるものにする為精査を。
答 市長公室長 修正提案等し対応する。



ペットをキャリーに入れて同行避難をしている様子

避難所

自由民主党 井上 紀子

質問 なぜペット同行避難を行うのか。

答 市長公室長 ペットを飼育されている方は、大切な家族の一員として生活していると認識している。ペットを自宅に置いておけない、預けられない状況であればペットと同行避難をしていただく。

質問 ペット同行避難できる避難所がホームページ等で示されていない理由は。

答 市長公室長 避難所では、避難者等の理解と協力のもと飼い主が責任を持って飼育することで、原則ペット同行避難を認めている。市民の方々にはこの旨をあらかじめ理解していただく必要がある。ホームページ等への掲載で周知していく。

災害時の長期停電対策

市民民主連合 斎藤 誠

質問 環境省の補助金や民間資本を活用し、市内小中学校や公民館に、太陽光パネルと蓄電池を整備し、スマホ、テレビ、パソコンなどの充電に活用することを検討課題としていたが、進捗状況は。

答 市長公室長 実施までの工程などの情報を入手し、整備に伴う経費などの洗い出しを含め、環境部と協議をしている。

生活・安全

ジェンダー問題への取り組みを
日本共産党 松崎 さち

質問 女性管理職が少ないことへの認識は。また、男女共同参画条例制定とパートナーシップ証明制度導入を求める。

答 総務部長 性差での登用の差はついている。今後も積極的登用を図りたい。

答 市民生活部長 条例制定は考えていない。証明制度を含め他市事例を調査研究し、どのようなことができるか検討中。

サポカー補助金

公明党 木村 修

質問 国の事業として始まったが、多くの市民が知らない。周知すべきでは。

答 市民生活部長 今後、市ホームページ上に掲載し、制度の周知に努めていく。

LGBTパートナーシップ制度

みらい@船橋 池沢 みちよ

質問 多くの自治体が導入しており本

市の遅延感はないがどう取り組むのか。

答 市民生活部長 当制度を含め考える。



企画：法務省人権擁護局

制作：(公財)人権教育啓発推進センター

性的少数者に関する人権啓発リーフレット (子ども向け)

特定空家等対策

自由市議会 渡辺 賢次

質問 今年度の特定空家等の認定と相続財産管理人申立てについての進捗は。

答 市民生活部長 認定については、空家の現地調査を行い判断基準の見直しに着手した。今年度中に新たな基準を基に認定できる環境を整える予定。また、空家1軒について相続財産管理人選任の申立てを行い千葉家庭裁判所市川出張所に受理された。今後、選任された相続財産管理人が空家を含めた被相続人の財産の処分を行い空家の解消に繋がると考える。

質問 次期計画の重点項目等を伺う。

答 市民生活部長 令和3年9月頃を目途として策定。目標・方針等は現計画を踏襲し、施策の見直しを行う予定。管理不全な空家の防止・解消を重点としたい。

子育て・健康・福祉

介護施設等のスタッフの定期検査

市民民主連合 浦田 秀夫

質問 新型コロナウイルス感染拡大は過去最高で、高齢者施設ではクラスターが発生している。介護施設や病院などのスタッフの定期検査の進捗状況は。

答 保健所理事 複数をまとめて検査するプール方式を国が認めた場合、すぐに動けるよう検体採取の方法や職員体制のシミュレーションなどを行っている。

緊急の待機児童対策を

市民民主連合 つまがり 俊明

質問 船橋の待機児童数は約1000人と首都圏でワースト4位。保育士不足により施設が十分に活用されていないとも聞くが待機児童問題の現状認識を問う。

答 子育て支援部長 保育士不足もあるが、地域によって3歳から5歳児の供給量が充足していることにより空きがあることもある。待機児童の縮減に努めたい。

新型コロナウイルス感染症予防

市民民主連合 岡田 とおる

質問 再度、防災行政無線のアナウンス、市内を巡回しての呼びかけなど、感染予防を促す取組を行うべきと考えるが。

答 保健所理事 保健所において、感染予防の周知を行うための基準を設け、今後、防災行政無線のアナウンスや車両による呼びかけも含めた様々な周知方法について関係課と協議していく。

子ども食堂との関わりや支援

市民民主連合 三橋 さぶろう

質問 社会的存在意義が高まっている。どのような関わりや支援を行ってきたか。

答 福祉サービス部長 昨年度より、ふなばし子ども食堂ネットワークの定例会にオブザーバーとして参加し、具体的な相談があった場合は、情報提供等を行っている。また、市役所や相談機関などで周知活動等の取組を行った。

難病認定までの相談対応

自由民主党 いとう 紀子

質問 申請から認定に至るまでの間不安を抱えている患者本人や家族に対し、必要に応じた支援する仕組みを構築する必要があると考えるが見解を伺う。

答 保健所理事 申請者全員に対し、いつでも窓口や電話で保健師等に相談できる旨の案内文を新たに作成し、相談・支援のさらなる充実に努める。

骨髄ドナー

質問 ドナー登録者数が事業開始以降初めて減少している。周知活動においてドナー提供者となった場合の一連の流れを紹介すべきと考えるが見解を伺う。

答 保健所理事 ホームページの内容を

見直し一連の流れがわかるものにした。

コロナ禍における自殺予防

真政会 島田 たいぞう

質問 コロナ禍における令和3年度の自殺予防対策は。

答 健康・高齢部長 自殺対策計画により、人材育成、住民への啓発と周知等の基本施策に沿った引き続き取り組みたい。

児童相談所設置に向けた人材確保

みらい@船橋 池沢 みちよ

質問 幅広い人材の確保を。見解は。

答 子育て支援部長 主要な人材について県に申し入れ離職者対策も検討したい。

薬剤師の保健所PCR・病院での活躍

みらい@船橋 朝倉 幹晴

質問 保健所のPCR検査技師10人中9人が薬剤師である。薬学部6年制移行後初の卒業時期(2012年)以降、臨床での役割が重視されている中、薬剤師の医療センターでの配置の状況は。

答 副病院局長 病棟薬剤業務実施加算対象のICUを含む11病棟に専任薬剤師を配置。調剤等は都度必要な人員を配置。

児童虐待防止に向けて

自由市政会 大矢 敏子

質問 市長の方針は揺るぎないか。

答 市長 児童相談所と家庭児童相談室の機能を一体化して切れ目のない支援体制を作ることが重要。児童相談所設置は成し遂げなければならないと考えている。

乳がん検診

質問 高濃度乳房と診断される方の割合は。また、検査結果のお知らせは。

答 保健所理事 40歳以上の方に実施したマンモグラフィ検診で高濃度乳房である旨を通知した割合は令和元年度で約24%。市から結果を通知し、詳細は医療機関から説明を受ける流れ。自費での超音波検査を勧め、併せて、高濃度乳房は病気ではないことをお知らせしている。

高齢者福祉行政

自由市政会 藤代 清七郎

質問 コロナ禍のような状況で、関係団体や事業者との連携や関係性についてどのようにあるべきと考えているか。

答 健康・高齢部長 平時から現場を訪問させていただき、介護等をめぐる課題等について意見を伺うなどの顔の見える関係づくりを心がけ、良好な信頼関係を築くことが不可欠と考えている。

質問 介護職員宿舎借り上げ支援事業補助金について、無資格の場合でも利用できるようにすることが介護人材の確保に繋がると思われるが、見解を伺う。

答 健康・高齢部長 介護人材の裾野を広げ参入促進を進めるためにも、資格要件の緩和と同時に、早期の資格取得を図るよう制度の見直しを検討していく。

児童生徒からの相談体制

自由市政会 林 利憲

質問 本市ではSNSを使った相談事業を行っている。児童生徒からの相談が増えると予想される冬休み後に向け、今

一度広報を行うことが必要。市の見解は。

答 健康・高齢部長 教育委員会と連携を図り、おたより等も配付するなど長期休暇前に周知の強化を図りたい。

子育てコンシェルジュ

公明党 橋本 和子

質問 預かり保育をしている幼稚園などが増えた。詳しい情報を提供すべき。

答 子育て支援部長 家庭の状況により幼稚園か、保育所がいいのか分かりやすいリーフレットを作成する。窓口や子育て支援センター等で配布し、電子版子育てナビゲーションや市HPに掲載したい。

質問 子育てコンシェルジュを配置し、寄り添った支援体制を作るべき。

答 子育て支援部長 関係課や子育て支援センター等の窓口コンシェルジュ機能を持たせ、説明できる体制にしたい。

コロナ禍での視覚障がい者支援

公明党 藤川 浩子

質問 ガイドヘルパーの外出時等支援と積極的な声掛けを。利用状況と対応は。

答 福祉サービス部長 10月には前年並みまで利用が回復。市民ができる範囲で声かけ等サポートしていただけという広報ふなばしや市の広報番組で特集を組む。

遠隔手話通訳を実施できる体制の整備を

質問 体制を整え、県にも導入要望を。

答 福祉サービス部長 本庁舎等に端末を設置したが、個人の端末で提供できる環境は未整備。県に継続的に要望したい。

待機児童対策

公明党 桜井 信明

質問 今後の待機児童対策と、その先を見据えた対応について伺う。

答 子育て支援部長 利用定員の調整と待機児童の状況を勘案しながら供給量の適正化を図る方策についても検討したい。

成年後見制度の利用促進

公明党 上田 美穂

質問 認知症の高齢者等を社会で支えていく当制度で、成年後見人となる行政書士等の専門職に適正な報酬が支払われるよう市の報酬助成要件を拡充し、助成申請理由を聞き取り等で把握すべき。

答 健康・高齢部長 助成要件は他市の状況を調査したい。申請理由等状況をより把握するために出来ることを研究する。

環境

地球温暖化対策実行計画(素案)

真政会 島田 たいぞう

質問 本計画の目標を、ゼロ・カーボンではなく、地産地消のカーボン・ニュートラルとすべきではないか。

答 環境部長 ゼロカーボンで進めたい。

経済・産業

本市の水産業

自由市議会 滝口 一馬

質問 漁港の製氷施設の老朽化が激し

く高額な設置費用がかかると聞いているが、費用について国や県への相談状況は。

答 経済部長 国の補助制度について設置主体の船橋市漁業協同組合が県と協議中。令和4年度に製氷施設本体の設置工事を行う協議を行っているという聞いている。

教育・文化

コロナ禍でのスポーツ・文化行事

無所属 はまの 太郎

質問 次年度以降の開催の考えは。

答 生涯学習部長 感染症対策を確実に講じ、可能な限り開催していきたい。

法典公園

自由市議会 川井 洋基

質問 令和3年1月からの指定管理者による運営に伴い、地下空間をどう有効活用し、市民の要望をどう捉えるのか。

答 生涯学習部長 未使用部分への卓球スペースの設置が提案されている。指定管理に先立ち、ご意見箱を設置している。

質問 管理棟のエレベーターについて、来年度の設置実現に向けた作業を伺う。

答 都市整備部長 設置箇所検討のため基本設計を実施。引き続き作業を進める。

防災学習に「マイタイムライン」を

公明党 鈴木 心一

質問 小学校では4年生社会科で自然災害からくらしを守る市の取り組みを、5年生理科で大雨や台風などで川が増水して災害が起きた時、命を守るための

ようなことができるか学習しているが、今回改定された「洪水・内水ハザードマップ」を活用した「マイタイムライン」の作成を防災学習として導入すべきでは。

答 学校教育部長 子供達が自らの命を守るため風水害の特性を理解し備えることは重要。「マイタイムライン」が有効活用されるよう各学校に働きかけたい。



マイタイムラインは「洪水・内水ハザードマップ」や市HPに掲載されている

文化事業への取り組み

公明党 松橋 浩嗣

質問 企画展開催の折には無料観覧日を設けて多くの方に来館していただくべきと申し上げてきたが、飛ノ台史跡公園博物館開館20周年記念巡回展開催中の3日間の無料観覧日の来館者数は。

答 生涯学習部長 巡回展は11月7日か

教員の働き方

市民民主連合 宮崎 なおき

質問 教員が生徒と向き合っていくための、業務効率化などの取組は。

答 学校教育部長 教職員が心身共に健康を保つことができる環境を整え、児童生徒と向き合う時間を確保することで、効果的な教育活動を持続的に行うことができるよう、働き方改革推進計画に基づいた取組を進めている。

まちづくり

運動公園前交差点の右折車線設置

自由市議会 川井 洋基

質問 用地買収の状況と今後の見通しを伺う。一刻も早い完成を望む。

答 道路部長 契約に向け手続きを進めている。来年度中に工事に着手する予定。

前原駅前通り

市民民主連合 神田 廣栄

質問 柵やポールなどあまりにも見苦しく危険である。現状打破の方策は。

答 道路部長 歩道上の柵は地元町会・自治会を通じてアンケート調査をお願いしている。また、歩道を通行する自転車

数を把握するため、交通量調査を実施する予定であり、調査結果を踏まえて具体的な対応策を検討していく。



歩道等に設置されている柵やポール

都市に住む市民と緑の共生

自由民主党 長野 春信

質問 本市には多くの指定樹林があるが、適正に管理されておらず困っているという相談が多く寄せられている。市は積極的に樹林の確保と、周辺住民との共生を図っていく必要がある。新宿区では、保護樹木等の枝が折れたために、通行人に怪我を負わせた場合や倒木によって隣接家屋の一部を損壊させた場合等は、区が加入する保険の対象となる。さらに、強風等で保護樹木が倒れたり枝折れした場合等に所有者に代わり区が処理を支援

し、老木や巨木への樹木医による診断や剪定、保護樹林等を対象とした袋詰め、落ち葉の回収を区が行っている。北九州市では、台風や水害等により枝が折れた際の枝打ちや堆積土砂排除等を、援助という形で市が直接実施している。これらの自治体が市民へ手を差し伸べる対応に至ったのは、今本市が抱える「都市に住む市民と緑の共生」との問題があつたからと推察できる。指定樹林の現状把握を行い、速やかに市民の生命財産の安全確保に努めていただきたい。見解を伺う。

答 建設局長 指定樹林に隣接し居住されている方々の適切な管理要望や、緑地を所有されている方々による、各々の意見や生活に求める安全対策等については、市としてどのように関わっていくか難しい課題であるが、新宿区での取り組み等については、今後、指定樹木の保険制度などを基に、安全で安心した都市と緑地の共生が図れるよう、研究を深めていく。

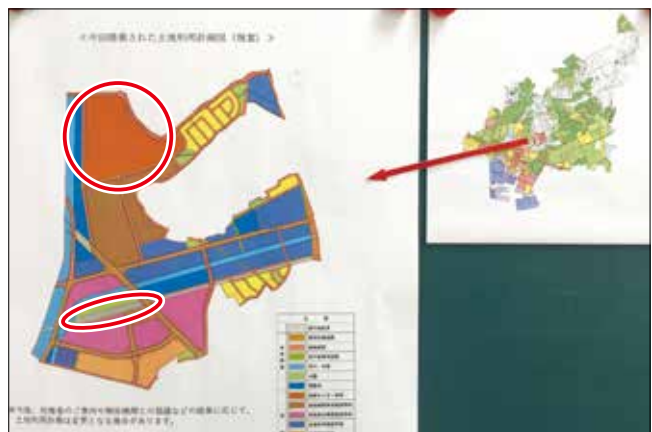
海老川上流地区のまちづくり

真政会 石川 りょう

質問 財政状況が厳しい中で、本事業は実施できるのか。頓挫した場合を想定して代替案等を準備しておくべきでは。

答 市長 非常に厳しい財政状況の中で本事業をやり遂げられるのかという懸念は当然。しかし、市長として、船橋市の将来のためにやっておかねばならないと判断した。90%の同意に向けて地権者の皆様がしっかりとやり取りをして合意形

成に向かつていただき、市としてもサポートしなければならぬと考えている。



新たに提案された土地利用計画図(上の○は医療センター・下の○は新駅)

海老川上流地区のまちづくり

日本共産党 金沢 和子

質問 組合設立準備会から事業費192億円、令和8年度駅開業が前提と聞いたのは10月12日との事だが議会への説明は11月の定例会直前。市の検討は本当に短期間。凍結事業である新駅について企画財政部に解除を申入れた日と解除日は。

答 都市計画部長 申入れは10月26日。

答 企画財政部長 凍結解除は10月29日。

質問 計画の再検討が必要。検討は。

答 副病院局長 ハザード対策により、

リスクをできるだけ軽減させたい。

質問 このようなハザードマップが出されているのにこの場所で良いか検討されていないのは大問題。新たな場所を。

答 市長 小室や中山からアクセスする距離としては適地。望ましいと判断した。



海老川上流地区土地区画整理事業予定地内を走る市道00-033号線

海老川上流地区の土地区画整理事業

日本共産党 坂井 洋介

質問 本事業のため行革を行う趣旨の答弁があつたと思うが政策変更はいつか。

答 企画財政部長 平成31年行革プランで医療センターについて既に定めている。

質問 高根公団駅ロータリーの改修が進まない。こうした市民が求めている部分に税金を使うまちづくりを行うべき。

答 建設局長 必要な箇所に行っている。

閉会中の委員会報告



議会の閉会中においても、所管に係る懸案事項などについて調査研究をします。
前定例会閉会後から今定例会開会前までに開催された各委員会の活動を報告します。

議会運営委員会



第4回定例会に関して、提出される議案等の質疑日等の確認を行ったほか、会期や審議日程、新型コロナウイルス感染防止対策等について協議を行いました。
また、提案事項として、審議日程に関する協議を行いました。

10月16日 会議

- ・提案事項について（審議日程に関する事項について）

11月11日 会議

- ・第4回定例会の審議日程等について

総務委員会



船橋市障害者活躍推進計画、船橋市次世代育成支援及び女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画、及び行財政改革について、所管課から状況等の説明を受け、質疑を行いました。

10月21日 会議

- ・船橋市障害者活躍推進計画について
- ・船橋市次世代育成支援及び女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画について
- ・行財政改革について

健康福祉委員会



育児と介護など複合的な問題を抱える「ダブルケア」の課題を取り上げ、市の状況を調査したほか、さきの議会において陳情採択となった児童ホームへの冷暖房設備の設置に関する進捗についての調査等を行いました。

10月14日 会議

- ・児童ホームへの冷暖房設備の設置について
- ・ダブルケアについて
- ・保育所における待機児童について
- ・その他（今後の所管事務調査について）

10月30日 会議

- ・令和2年度における行財政改革の取組状況について
- ・その他（ダブルケアについて（委員長からの報告））

市民環境経済委員会



路上喫煙及びポイ捨て防止条例の一部改正に伴うパブリック・コメントの実施について、所管課から状況等の説明を受け、質疑を行いました。

10月14日 会議

- ・路上喫煙及びポイ捨て防止条例の一部改正に伴うパブリック・コメントの実施について（報告）

文教委員会



附帯決議に関する取り組みの状況、市内小中学校におけるオンライン授業の実施状況、及び船橋市いじめ防止基本方針（案）について所管課から説明を受け、質疑を行いました。

10月19日 会議

- ・附帯決議に関する取り組みの状況について
- ・市内小中学校におけるオンライン授業の実施状況について
- ・船橋市いじめ防止基本方針（案）について

広報委員会

市議会だより244号の掲載内容について協議・決定しました。また、議会中継への手話・字幕の挿入やアンケートの実施について、オンラインによる小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会等について協議しました。

10月5日 会議

- ・令和2年第3回定例会市議会だより244号について
- ・広報委員会の協議事項について（議会中継への手話・字幕の挿入について/アンケートの実施について）
- ・オンラインによる小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会について
- ・市議会公式LINE運用ポリシーの改定について

予算決算委員会

10月8日及び27日、11月10日に理事会を開き、分科会における分科会員外委員の発言、第4回定例会における全体会の総括質疑の取り扱いについて、協議・決定しました。

10月8日 理事会会議

- ・分科会員外委員の発言及び総括質疑について

10月27日 理事会会議

- ・分科会員外委員の発言及び総括質疑について

11月10日 理事会会議

- ・分科会員外委員の発言及び総括質疑について

船橋市議会初! オンライン議会見学会 児童・生徒93名が参加

令和2年10月25日（日）、小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会をウェブ会議システム「Zoom」を用いて行いました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、参加者の方に直接お越しいただく代わりに、初めてオンラインで開催しました。

当日は合計93名の方が参加してくださり、議員自らが説明する市議会の仕組みや、オンラインでの市議会見学、議員とのお話し会などを通して市議会へ興味や関心を持っていただいた様子でした。たくさんのご参加、ありがとうございました！



小学生 お話し会の様子



中学生 意見交換会の様子

参加者の感想

- ・実際に議員さんとお話することができて、とても嬉しかった。(小学3年生)
- ・とても面白かった。今度は実際に行ってみたい。(小学5年生)
- ・細かくわかりやすく教えてくださったので授業だけでは知ることができない知識を得られて良かった。(中学3年生)

当日の詳しい様子は市議会ウェブサイトで

URL <https://www.city.funabashi.lg.jp/assembly/information/p086324.html>

